

# I. バーチャル農業ツアー

学ぶ

遊ぶ

伝える

## ＜ブラッシュアップ意見＞

- 1:バーチャル体験から始まり、リアルな農業体験へ
  - 2:各地域公民館などへ情報発信の広域化を行う
  - 3:掲載情報の随時更新する
  - 4:「農業かるた」など遊び・ゲーム要素の追加
  - 5:販売との結びつけ
  - 6:オリジナルロゴなどブランディング
- etc

## Ⅱ．農業を学ぼう！フォーラム

### ＜ブラッシュアップ意見＞

- 1:フォーラム内で野菜料理などを提供し、旬を食べて農業を直に感じてもらう
  - 2:医食同源から食べることが体を作り、健康になる。
  - 3:年代別に興味を分けたフォーラムを開催
  - 4:青空農業教室
  - 5:フェアトレード(食べることでの社会貢献)
- etc

# Ⅲ．長岡の農作物を味わう！

## 至高のメニューvs究極のメニュー

### ＜ブラッシュアップ意見＞

- ・レストラン部門、家庭料理部門など分けてメニュー開発
- ・飲食店のメニュー分野ごとに実施
- ・農家の農産物の見えるリスト作成し、飲食店に情報開示
- ・優勝者へ賞金をだし、メリットをもたせる
- ・お客さんに農産物メニューのレシピを教える
- ・食材を複数使用する

etc

# IV. 未来の長岡農業サポーターに 向けて発信！発信！

## ＜ブラッシュアップ意見＞

- ・ネットだけでなく、情報紙面、イベントの3つを用いて相互的に発信したほうが効果的
- ・情報対象・内容を、市内と市外で分けるべき
- ・市内ならば主婦層がターゲット
- ・各グループの活性化策と長岡農業の情報を取りまとめ一括して発信を行う

etc